

西暦 2026 年 6 月 3 日

2006 年 1 月から 2022 年 3 月までに 当院神経精神科で入院された患者さん及び親族の方へのお知らせ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた情報の記録に基づき実施する研究です。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和 3 年 3 月 23 日制定 令和 3 年 6 月 30 日施行）」により、対象となる患者さんのお一人おひとりから直接同意を得ることに努め、一方でそれがかなわない患者さんについては、研究内容の情報を公開するとともに、参加拒否の機会を保障することとされています。この研究に関するお問い合わせ、また、ご自身の診療情報が利用されることを了解されない場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。利用の拒否を申し出られても何ら不利益を被ることはありません。死亡している方の場合、親族により拒否することが可能です。

1. 研究課題名

精神病性うつ病に対する治療反応性の予測因子および長期成績についての検討

2. 研究期間 西暦 2022 年 8 月 23 日 ～ 西暦 2027 年 7 月 31 日

3. 研究機関 産業医科大学病院

4. 実施責任者 産業医科大学精神医学講座 講師 小西 勇輝

5. 研究の目的と意義

〔目的〕本研究の目的は、精神病性うつ病の臨床的特徴やそれに伴った治療反応性の違い、その後の再発転機の違いを明らかにすることです。

〔意義〕患者ごとの症状に合わせた治療ガイドラインの作成に貢献し、最終的に精神病性うつ病患者の社会復帰を促進させることにつながると考えています。

6. 研究の方法

本研究は後方視的にカルテを調査することで、精神病性うつ病の臨床的特徴やそれに伴った治療反応性の違い、その後の再発転機の違いを明らかにする事を目的とした非侵襲かつ後ろ向き観察研究です。2006年1月から2022年3月までに産業医科大学病院にてうつ病の診断で入院加療を行った20歳以上の患者さんに対

象とし、後方視的にカルテを調査します。調査にあたっては、個人を識別することができないよう匿名化し、年齢、性別、既往歴、家族歴、血液生化学的検査値、うつ病のエピソード回数、幻覚・妄想の内容、治療方法（電気けいれん療法、薬物療法）、使用薬剤、ハミルトンうつ病評価尺度などの情報を集積し、統計解析を行います。

7. 個人情報の取り扱い

個人情報は研究責任者の管理の下、特定の個人を識別することができないよう匿名化し、産業医科大学精神医学教室の鍵付き保管庫に保管します。本研究で得られたデータは、研究終了後5年間または研究結果の最終公表について報告された日から3年間のいずれか遅い日まで保管された後、全て廃棄します。廃棄する際には研究責任者の管理の下、完全に匿名化したことを確認し、個人情報が外部に漏れないように対処いたします。また同意が撤回された場合には、その時点までに得られたデータを、対象者の意思を確認した上で、同様の措置にて廃棄します。

8. 問い合わせ先

産業医科大学医学部 精神医学講座 小西 勇輝
福岡県北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1 093-692-4894

9. その他 謝礼：無し 利益相反：無し

この研究は講座研究費で行われ、研究への参加に対する直接的な利益はありません。また、費用の負担や謝礼也没有ありません。本研究の利益相反については、産業医科大学利益相反委員会の承認を得ており公正性を保ちます。